

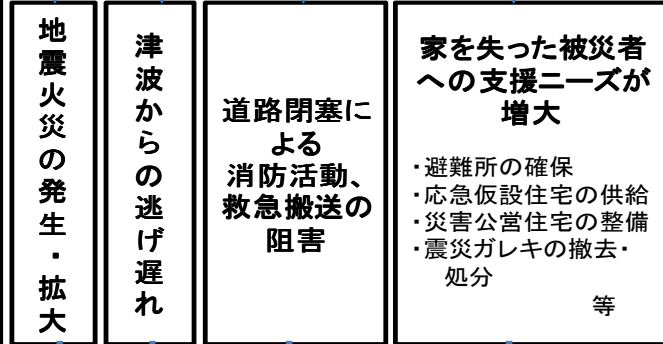
住宅の耐震対策の抜本強化

南海トラフ地震は、必ず発生する!!

住宅耐震化を加速させる鍵は住宅所有者の負担軽減

『住宅耐震対策入り口』論
～住宅の耐震化は、様々な地震対策の入り口である。～

地震によって多数の住宅が倒壊すると、多くの命が失われるだけでなく…



住宅の倒壊が原因となるものに加えて、さらに多くの命が失われてしまう

膨大な公費負担が発生

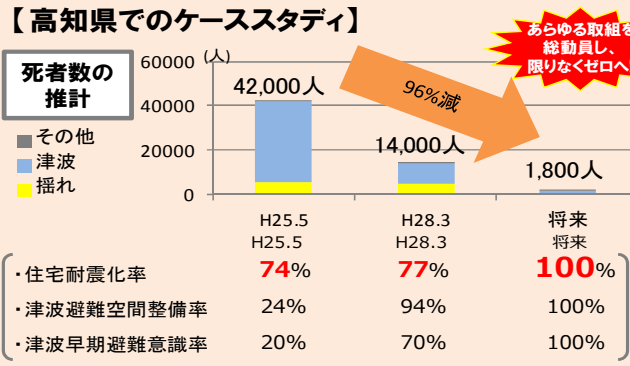
復興の担い手を失う

財政を逼迫

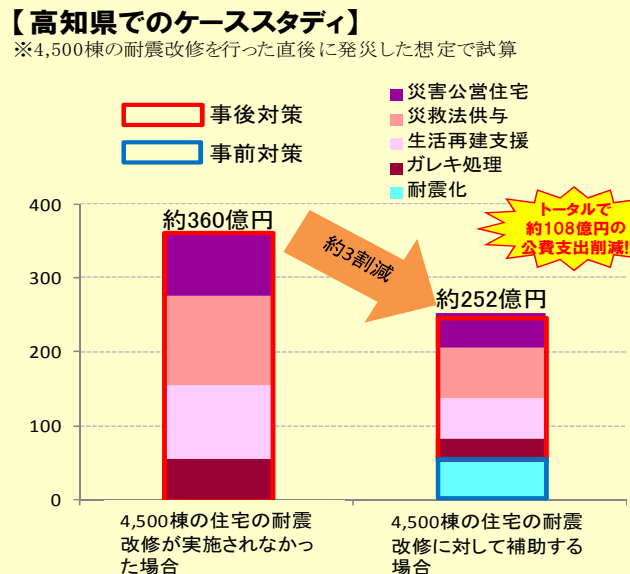
復興が遅れてしまう

住宅の耐震化は、地震に伴う様々なリスクを同時に低減させる効果が大!!

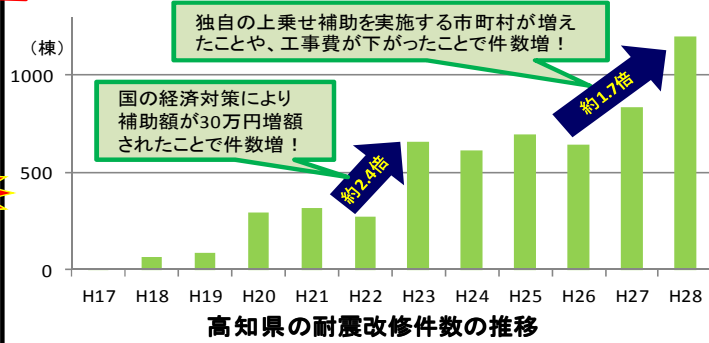
耐震化が進めば死者・負傷者減少



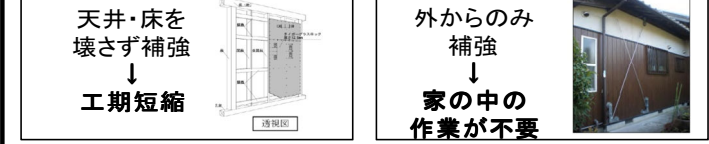
耐震化が進めば公費支出削減



●手厚い財政的支援により耐震化が加速



●低コストで負担の小さな補強工法の開発・普及も重要



これらの技術・工法の普及促進により工事費減!!
高知県における住宅の平均耐震改修工事費 H26:188万円 → H27:167万円

技術開発でさらなる低コスト化!!

住宅の耐震対策は、様々な地震対策の“入り口”であり、命に直結する“公共事業”さらに地方への経済波及効果も大!!

住宅の耐震対策を地震対策の一丁目一番地に位置付け、強力に推進すべき

政策提言

住宅の耐震化の事前対策による復旧・復興に係る公費支出の削減効果を国として定量的に評価した上でより一層手厚い財政措置、簡易で安価な工法の開発と普及など、住宅の耐震対策の抜本的な強化を求めます。